

# センバツ 組み合わせ決まる

## 第1日



開幕試合での対戦が決まり、ポーズをとる八戸学院光星の砂子田陽士主将（左）と関東第一の高橋徹平主将＝8日、大阪市

# 光星 関東一と開幕試合

## 青森山田は京都国際と

兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で18日に開幕する第96回選抜高校野球大会（センバツ）の組み合わせ抽選会が8日、大阪市の毎日新聞大阪本社オーバルホールで開かれ、出場32校の対戦相手が決まった。東北地区（21日午後2時開始予定）の青森県勢2校は、八戸学院光星が開幕試合（18日午前10時半開始予定）で、京都国際とそれぞれ激突する。選手宣誓は青森山田の橋場公祐主将（むつ市出雲）が務める。

### 【14ページ関連記事】

開幕試合を引き当てた光星の砂子田陽士主将は「大会を印象付けるような試合になると思うので、素晴らしい、良い野球がしたい」と意気込みを語った。

仲井宗基監督は「グラウンドで一日も練習できていない状況なので、後半の日程に当たれば良いと思っていました」と本音も。一方、今年大会は1924年の第1回大会開催から100年となることに触れ、「節目の開幕ゲームをやらせてもらえ

る。強い思いを持って戦いたい」と力を込めた。昨秋の東北大会決勝で光星を下し、センバツの切符を手にした青森山田。橋場主将は「投手を中心とした守備から攻撃のリズムをつくる持ち味をしっかりと出したい」と闘志を燃やした。

今大会と同様に両校が選出された2016年以来、8年ぶり2度目。大会は順調に日程を消化すれば、30日に決勝が行われる。

（千葉達也）